進捗報告（実行団体）

● 提　出　日　：２０２２年１０月２０日
● 事　業　名　：支援付き住宅の複合モデル「プラザ抱樸」の拡充と整備事業
● 資金分配団体　：公益財団法人パブリックリソース財団
● 実 行 団 体　：特定非営利活動法人抱樸

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
空き家活用型の日常生活支援住居施設が開設され、入居者が定員に達する。	入居者数	日常生活支援住居施設　20名	2023 年 3 月	日常生活支援住居施設 20 名	2
マンション全体でフォーマルとインフォーマルな住居、支援の提供が行えることにより、社会的に阻害されてきた人たちに生活する場と、自己実現できる場が提供できる。	支援付き住宅入居者数 グループホーム等入居者数	支援付き住宅　60 名 グループホーム等　20 名	2023 年 3 月	支援付き住宅 55 名 グループホーム 12 名	2
プラザ抱樸が、地域住民と入居者との交流の場を提供することにより、地域コミュニティーの活性化を醸成することができる。	交流サロン利用者数	交流サロン利用者数　1 回平均 60 名	2023 年 3 月	年度内に 4 回開催予定していたが、コロナ禍の拡大等により、中止。	3

支援付き住宅を中心とした複合型施設の運営について、責任をもって実施できる人材を養成することができる。	責任者数	プラザ抱樸責任者　1 名 日常生活支援住居施設長 1 名 グループホーム管理者　1 名	2023 年 3 月	プラザ抱樸担当者 1 名 日常生活支援住居施設長 1 名 グループホーム管理者 1 名 ※日常生活支援住居施設の人員体制を 6 月より 10:1→5:1 に変更。	2
社会資源としての空き家問題解決のモデルとして、収益構造および継続的事業展開の実績を提案することができる。	毎月締め報告、年度決算報告	全ての事業の純益が 500 万円を越える。	2023 年 3 月	現時点で、2022 年度末 700 万円程度の純益を見込んでいる。	1

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

③　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
□自団体のウェブサイトで表示している　　□広報制作物に表示している □報告書に表示している　□イベント実施時に表示している　☑その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：建物への掲示
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 法人を取り扱ったものは多数あったが、プラザ抱樸自体を取り扱ったものは、今期前半ではなかった。 2.広報制作物等 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）

6 月 26 日　地域の公園花植えの様子(町内会企画)

10 月 2 日　市民一斉清掃参加の様子(町内会企画)

受診同行支援